

大学は大人の学校プロジェクトinれいほく

第42回本山町・本山町老人クラブ連合会・高知県立大学

公開講座（全10回）

「夜學 2025」



★第8回講座★

内 容 「『源氏物語』と日本近代文学」

（※詳細は裏面をご覧ください。）

日 時 11月15日（土）

出 発 12時00分 ※本山町役場玄関前からバスが出ます。

時 間 午後1時30分～4時00分

場 所 高知県立大学永国寺キャンパス

定 員 20名（※先着順）

参加費 無 料

【 申込先 】 本山町プラチナセンター内 社会教育班
電話 76-2084 FAX 76-2078

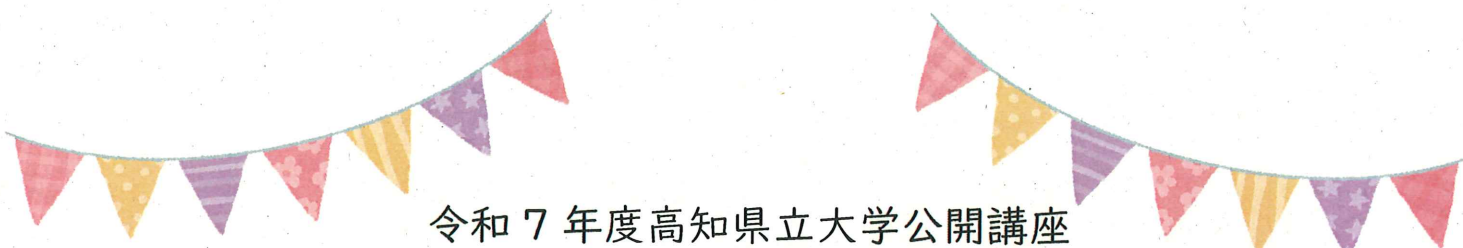
-----き り と り せ ん-----

<受講申込書> 第8回講座（11/15） 10月31日（金）〆切

氏名 _____ 住所 _____

電話番号 _____ （※当日連絡の取れる電話番号）

*記入いただいた個人情報は、公開講座に関する手続きのみ使用し、第三者に提供しません。



令和7年度高知県立大学公開講座

1. テーマ 「『源氏物語』と日本近代文学

2. 開催日時 2025年11月15日(土) 13:30~16:00

3. 場 所 高知県立大学 永国寺キャンパス 教育研究棟 A101 講義室

4. 事業内容 高知県立大学文化学部では、その前身の高知女子大学文学部時代から『源氏物語』の研究を脈々と今日まで引き継いできました。こうして積み重ねられた研究成果を、本学の学生のみならず、広く県民の方々に理解いただくことは大変重要な意義を持ちます。一方で、若者を中心とした古典文学離れ、という現象も起こっており、古典文学や日本の伝統文化を次世代に繋いでいくこともまた、文化学部には課せられた大きな使命であるといえます。

そこで、11月1日の「古典の日」にちなみ、本年度は「『源氏物語』と日本近代文学」というタイトルで公開講座を開くことにいたしました。講演者として、追手門学院大学から村口進介氏をお招きし、日本文学とその後世への影響について、基調講演をいただきます。その後、本学の中古文学研究者中瀬将志と、近代文学研究者田中裕也を交え、座談会の形式で『源氏物語』と谷崎潤一郎をはじめとした近代の文学者たちとの関わりについて、さらに深い理解へと誘いたいと考えています。この機会に、多くのみなさまに、『源氏物語』を始めとした豊穡な古典文学の世界が、いかに近現代文学へと繋がっていくのか、その関係を通じて、豊かな文学の世界と魅力を味わっていただければ幸いです。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

5. シンポジウム内容

第一部 13:30~14:50

講演 「『源氏物語』の書き方 一夕顔巻を読む」
村口進介 氏(追手門学院大学文学部准教授)

(休憩:14:50~15:00)

第二部 15:00~15:50

座談会 村口進介氏
田中裕也(高知県立大学文化学部准教授)
中瀬将志(高知県立大学文化学部講師)

閉会 15:50

6. 同時開催:図書館で源氏物語に関連した本の展示を行います。